

ゼーんが
見られます!
ダイヤモンド☆ユカイさんの
講演も!

こんな状況だから、私たちPTAにできること

第52回 日本PTA関東ブロック研究大会 とちぎ大会


今年の関東ブロック研究大会は栃木県での開催予定でしたが、コロナ禍のため動画配信での開催となりました。動画は来年2月13日まで視聴できます。新潟市からは中野山小学校PTAが第3分科会の実践発表で出演されています。大会内容の詳細については新潟市P連のホームページに掲載しています。

PTA活動の一助として、ぜひご覧ください。

URLまたはQRコードからアクセスしていただきID/パスワードを入力してください。
ただし…PTA会員以外には、**秘密です!!**

ID : tochigi2020
パスワード : 15pta

PC・スマートフォンなどからアクセス!
<https://t-pta.jp>




第52回 日本PTA関東ブロック研究大会
とちぎ大会
令和2年 11/14(土)

とちぎ発 一期一会
～ともに学ぼう 輝く未来の子どもたちのために 教育は家庭から～

大会初! 記念講演も! 研究発表も!! "とちぎ大会"が見放題!!

動画配信決定! 誰でもカンタン3ステップ!

1 PC・スマートフォンからアクセス!
2 ID/パスワードを入力
3 "とちぎ大会"を視聴

2020年11/14(土)～2021年2/13(土)まで
PTA活動の一助として、ぜひご覧ください。

PTA会員限定配信 ID/パスワードは、中面右下をご覧ください。

主催: 関東ブロックPTA協議会 主管: 栃木県PTA連合会

新潟市PTA

令和2年12月
第40号
新潟市小中学校PTA連合会
新潟市中央区幸西3-3-1
じよいあす新潟会館
TEL:(025)242-0177

Contents

P1 …会長挨拶/新潟市P連研究大会 西区大会 P3 …新潟市GIGAスクール構想
P2 …広報紙コンクール結果 P4 …とちぎ大会動画配信/事務局移転のお知らせ/編集後記

新潟市小中学校PTA連合会 検索

～新たな社会の中でのPTA活動～ 小見会長挨拶

コロナ禍で今年は十分なPTA活動ができず苦慮されている学校が多いと思います。市P連も例年開催しています集合型の研修会等を中止とし、11月の市P連研究大会をWeb配信型(オンライン講演会)とさせて頂きました。また、こうした状況下でこそ各校PTA間の情報交換が必要との考えのもと、Web情報交換会の開催を検討しています。Webでの取り組みは、人同士が直接対面できないことによる不都合がある反面、収容人数や場所、時間に制約されないなどといった利点も挙げられます。コロナ禍を経た新たな社会の中で、子どもたちとともに私たち大人も一緒に成長していける、より効果的なPTA活動を工夫しながら実施していくことが大切と考えています。



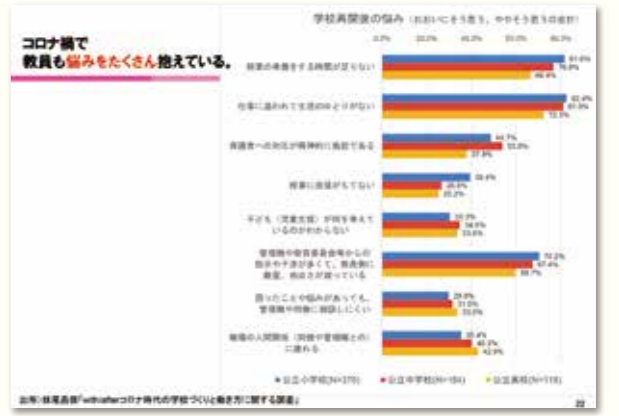
「やれることはもうない」は本当か? 今こそ教職員とPTAのイノベーションの時だ ～新潟市小中学校PTA連合会研究大会 西区大会～

日時 令和2年 11月3日(火)～11月30日(月)
形式 事前参加登録 オンライン(YouTube)配信
参加登録者数・視聴数 登録271名 視聴473回
大会主題 心豊かな子どもたちを育むために、先生が忙しすぎるをあきらめないPTAの役割とは?

講師紹介 妹尾 昌俊(せのおまさとし)氏
教育研究家
合同会社ライフ&ワーク 代表
NPO法人まちと学校のみらい 理事
[プロフィール] 徳島県出身で神奈川県在住、小学生～高校生+0歳児5人の子育て奮闘中でありながら野村総合研究所を経て2016年独立し、合同会社ライフ&ワーク代表となり全国各地で学校、教育委員会向けの研修・講演などを手がけ、主な著書に「先生が忙しすぎる」をあきらめない」などを出版。



この度の研究大会は、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、集合型では開催せずオンライン講演会を教育研究家の妹尾昌俊氏からご講演いただきました。自身が学校や行政の多忙化改善に取り組むことを決めた3つの背景から、それぞれにとってより良い方向になるべく多くのヒントを語っていただきました。冒頭では現代の日本と外国との学力の差と労働時間の相対関係をグラフでわかりやすく説明していただきました。日本の長時間労働はなぜ多い? 何のための働き方改革なのか? 教職員と保護者が見ている目線の違いは? 児童生徒にとってどうしたら楽しい「学び」にできるかを教職員とPTAとでどう改革するべきなのか?などを心に訴えかける様々な事例を挙げて、わかりやすく紹介していただきました。



～大会内容に対するご意見・感想～

- 講演でいただいたご意見・感想を一部ですがご紹介いたします。
- 働き方改革に対する認識を深めることができました。特に「やれることはもうないは本当か」の部分が印象に残りました。諦めたら終わりだなと思いました。参考になるご講演ありがとうございました。
 - コロナ禍だからこそ、学校とPTAが力を合わせ学校を見つめなおす時だと思います。勇気をもってPTA会員の方々が「人・旅・本」から学ぶ機会を大切にしていきたいですね。今回のように自宅でじっくりと拝見することも働き方改革です。
 - コロナ禍で見直しを行ったことを経験として生かして、多忙化解消に知恵を出し合っていこうと思いました。
 - 小学校PTA役員です。今までは、働き方改革により、先生のプライベートを充実させる・残業を減らす。という点ばかりに気を取られていたが、先生が授業の準備をする時間が増える⇒子どもが授業に興味を持つ⇒子どもの好奇心・探求力・洞察力が育まれる。という考え方もあることに気付かされました。大変よかったです。

万代シルバーホテル内へ引越します!!!

新潟市小中学校PTA連合会事務局移転のお知らせ

じよいあす新潟会館は、令和3年3月31日をもって閉館となります。その為、令和2年12月末より下記住所へ事務局移転となります。

新住所 〒950-0088 新潟市中央区万代1丁目3番30号
万代シティホテルビル(万代シルバーホテル)3階

電話番号 025-242-0177 **FAX** 025-242-0178

駐車場 専用の駐車場がございませんので
周辺の駐車場(有料)をご利用ください。



新潟市PTA交流会中止のお知らせ

令和3年2月6日(土)に予定をしておりました新潟市PTA交流会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止させていただきます。感染状況は日々変化をしております。どうぞ健康にご留意ください。

新潟市小中学校PTA連合会基本構想におけるスローガン

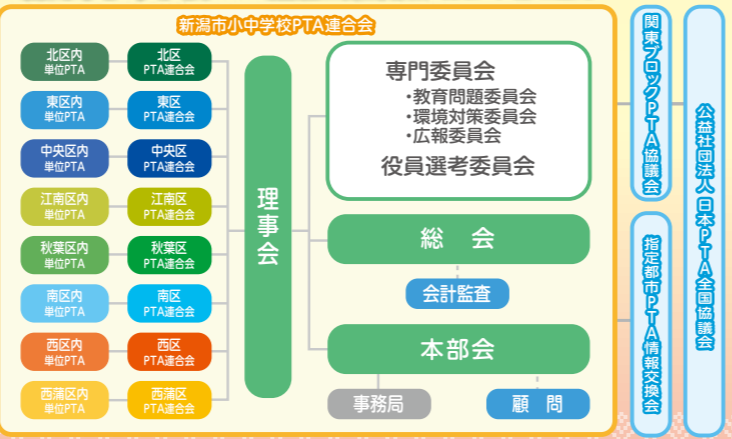
すべては心豊かな子どもたちへ
親のおもい、学校のちから、地域のやさしさ

編集後記

今号をお読みいただきありがとうございます。今年度の市P連研究大会は、動画配信での開催となり、例年に比べて参加しやすくさせていただきました。今後もコロナ禍の中で出来ることを「全集中」で考え、取り組んでいきますので皆様のご協力をお願い致します。

＜広報委員会＞
委員長 長谷川雅朗(葛塚中)
副委員長 永田向太郎(巻西中)
委員 石原 直子(宮浦中)
荻原 亜希(豊栄南小)
小泉 欽一(鏡淵小)
内山 高英(小須戸小)
山岸 慶子(味方中)
戸枝 正吉(黒崎南小)
入江 清次(中野山小)

新潟市小中学校PTA連合会組織図 (令和2年5月1日現在)



今年も
力作揃いです！
PTA便り♪

新潟市小中学校PTA連合会 広報紙コンクール結果

PTA広報紙コンクールは、PTA広報活動の活発化を促進し、PTA活動の一助となることを目的としています。今年もたくさんの広報紙をご応募いただき、ありがとうございました。

新潟日報社編集局整理部第二部長の風間栄治様を審査委員長に迎え審査した結果、PTAの目的・使命・記事・編集・レイアウト・見出しなどの評価が総合的に優れていた計10校が、見事に受賞の栄誉に輝きました。

小学校の部

最優秀賞



和納小学校
「のぞみ」

優秀賞



新潟小学校
「PTAにいがた」

奨励賞

- 葛塚東小学校 「しのぶめ」
- 女池小学校 「己千舎(きせんしゃ)」
- 漆山小学校 「あしなみ」
- 牡丹山小学校 「あゆみ」

中学校の部

最優秀賞



東新潟中学校
「東風(こち)」

優秀賞



新大附属新潟中学校
「くすのき」

奨励賞

- 五十嵐中学校 「薫風(くんぷう)」
- 味方中学校 「鳳尾松(ほうびしょう)」

風間様からの審査講評

自分の子どもは既に就職し、久しくPTA便りを読んでいません。何だか字ばかりだった印象があります(関係者、すみません)。しかし、今回、さまざまな小中学校の紙面を読み、「こんなに楽しい内容だったっけ?」と思い直しました。作り手の一生懸命さが紙面を通して伝わってきました。失礼ながら、PTA広報作りは難しいと思います。学校行事や先生方のことばかりでは、PTA広報といえないでしょう。かといって、裏方のPTAが前面に出れば読者が興ざめしそうです。最大公約数の紙面をつくるのに、多くのご苦労があるのではないのでしょうか。

小学校最優秀賞の和納小学校は、昨年に続く受賞と聞きました。カラー写真をふんだんに使ったレイアウトが目を引きました。紙面を縦、横に使い分けたり、子どもたちや学校行事を過不足なく掲載したり、工夫を感じました。PTAの活動も出過ぎない程度で、広報紙の目的をしっかりと果たしています。「おしえてワナミさん」の謎のマスクマンや卒業特集(児童の夢)など、読んでもらおうという意欲があふれていました。

新潟小学校はすっきりしたレイアウトながら、多彩な記事を入れる工夫を感じました。もう少し人物を登場させた方がもっと良かったかな、と思います。

中学校最優秀賞の東新潟中学校は「東風」の個性的な題字に目を奪われました。中学校は地域行事が少ないでしょうし、作り方に苦労しそうです。地域貢献活動、学校行事がほどよく配置されていました。PTAも出過ぎず、引っ込み過ぎず、ちょうどよい印象でした。最終面にスクールスナップを捉えたのは、読後感をすっきりさせる狙いでしょうか?

新聞社の整理部は紙面編集を担う部署です。日々、見出しやレイアウト、記事の手直しに忙殺されます。「どうしたら紙面を手にとってもらえるか」という思いはPTA広報紙と変わりません。審査を通して教えてもらった紙面づくりのノウハウを、本業にも生かしたいと思います。大変ありがとうございました。

新潟市GIGAスクール構想

一人一台タブレット端末を活用した学習が始まります

令和3年1月より小・中学生一人一人にiPad端末が配付されます

これからの時代を
「たくましく生き抜く力」を

新潟市は令和3年1月より、小・中学生全員に学習用タブレット端末を配付します。学習用タブレット端末を学校でも家庭でも日常的に積極的に活用し、これからの時代を「たくましく生き抜く力」を育成します。



このように活用します



「主体的・対話的で深い学び」を実現するために活用します。



学校内外の「ひと・もの・こと」とオンラインでもつながり、「探究型の学習」を実現するために活用します。



端末が必要に応じて持ち帰り、家庭学習と連動を図ります。

令和の学びのイメージ図



タブレット端末活用に関わる主なお願い

- 1 持ち帰り**
毎日の家庭学習や長期休業中の学習課題への取組として、必要に応じて家庭に持ち帰ります。(※)
- 2 情報モラル**
タブレット端末の安全・安心な使用ができるように、学校において情報モラル指導を行います。ご家庭でもご確認・ご指導ください。
- 3 家庭でのWi-Fi接続**
今後、家庭でも課題の送信やドリル学習に取り組む際には、インターネット通信が必要になります。家庭のWi-Fi環境の整備にご理解・ご協力をお願いします。
- 4 フィルタリングや制限**
アプリは、個人でインストールができないように設定しています。Webの閲覧については、フィルタリング制限をしています。

※ タブレット端末の持ち帰り開始の時期については各校からお知らせします。家庭のWi-Fi環境に依存しないタブレット端末での学習から始めていきます。

すでに始まっています！パイロット校の取組

これからのタブレット端末の導入に向けて、新潟市内では小中4校がパイロット校として先駆けて実践を積んでいます。子どもたちは新しい学び方を柔軟に、そして楽しみながら学習しています。2月に市内全校に成果を発表する予定です。



- 小学校：東中野山小学校 (東区)
- 上所小学校 (中央区)
- 小須戸小学校 (秋葉区)
- 中学校：光晴中学校 (北区)